



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社雪国まいたけ

コード番号 1378 URL <http://www.maitake.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 鈴木 克郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理本部長 (氏名) 上野 紘一

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

TEL 025-778-0111

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	5,500	0.5	△556	—	△759	—	△537	—
26年3月期第1四半期	5,472	5.0	△736	—	△883	—	△571	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △628百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △461百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△15.08	—
26年3月期第1四半期	△16.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	35,150	2,090	5.9
26年3月期	36,564	2,636	7.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 2,076百万円 26年3月期 2,617百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,100	3.7	△720	—	△1,100	—	△760	—	△21.33
通期	29,500	2.3	2,180	10.3	1,300 ～1,400	15.6 ～24.5	850 ～900	△37.3 ～△33.6	23.86 ～25.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 4 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	38,890,375 株	26年3月期	38,890,375 株
27年3月期1Q	3,260,443 株	26年3月期	3,260,243 株
27年3月期1Q	35,630,043 株	26年3月期1Q	35,630,758 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策により景気は緩やかな回復基調となりましたが、当業界におきましては、消費税増税後の節約志向の高まりや、原料・燃料の高騰による価格上昇等の要因もあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、平成26年5月8日に中期経営計画の修正を行い、主力商品であるまいたけ・えりんぎ・ぶなしめじの茸3品の品質面・安全面での差別化の訴求と、新規顧客の開拓、物流・生産のコスト低減を図ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は55億円（前年同四半期比0.5%増）、営業損失は5億56百万円（前年同四半期は7億36百万円の損失）、経常損失は7億59百万円（前年同四半期は8億83百万円の損失）、四半期純損失は5億37百万円（前年同四半期は5億71百万円の損失）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

セグメント			連結売上高（百万円）	前年同四半期比（%）
		まいたけ	1,652	99.8
		えりんぎ	720	106.0
		ぶなしめじ	1,229	105.9
		その他生茸	221	144.6
		生茸計	3,824	104.8
		加工食品	140	78.1
		茸計	3,964	103.5
	もやし・カット野菜		1,087	98.6
		その他食品	304	82.2
		その他	144	84.4
		その他計	448	82.9
	合計		5,500	100.5

① 茸

国内の生茸の販売は、消費税増税後一時的な販売単価の下落はみられたものの、その後持ち直し、当第1四半期連結累計期間においては前年を上回る推移をしました。また、高付加価値商品であるまいたけ「極」の拡販も順調に推移しております。

以上により、茸の売上高は39億64百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。

② もやし・カット野菜

もやし・カット野菜の販売は、不採算取引の見直しにより販売量が減少し、もやし・カット野菜の売上高は10億87百万円（前年同四半期比1.4%減）となりました。

③ その他

その他につきましては、飲みやすく機能性を兼ね備えた「雪国まいたけが作った家族で飲める青汁」の販売が伸長したものの、納豆の販売が減少し、その他の売上高は4億48百万円（前年同四半期比17.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14億13百万円減少し、351億50百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9億12百万円減少し、60億17百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3億12百万円、受取手形及び売掛金が5億68百万円及び仕掛金が2億30百万円減少し、繰延税金資産が2億82百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5億円減少し、291億28百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が1億73百万円及び機械装置及び運搬具が1億63百万円減少したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債が前連結会計年度末に比べて4億56百万円減少し、209億27百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億42百万円、未払法人税等が1億9百万円、流動負債（その他）に含まれる設備関係支払手形が1億19百万円、同じく流動負債（その他）に含まれる未払金が2億30百万円及び同じく流動負債（その他）に含まれる未払消費税が1億52百万円減少し、短期借入金が3億72百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4億11百万円減少し、121億33百万円となりました。これは主に、社債が2億42百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて5億46百万円減少し、20億90百万円となりました。これは主に、利益剰余金が4億50百万円減少したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローについて)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末の残高は、前年同四半期末と比較して3億32百万円減少し、6億38百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の支出は、75百万円（前年同四半期比89.4%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失7億94百万円、仕入債務の減少額2億52百万円や減価償却費及びその他の償却費4億79百万円及び売上債権の減少額5億64百万円等によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における投資活動による資金の支出は、1億15百万円（前年同四半期比224.0%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1億64百万円等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における財務活動による資金の支出は、1億2百万円（前年同四半期は3億28百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入れによる収入12億円や長期借入金の返済による支出9億8百万円及び社債の償還による支出2億87百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月8日付「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項（法定実効税率を使用する方法）に準じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更したほか、割引率の決定方法を優良社債による利回りを基礎としたイールドカーブ等価アプローチに変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が1億33百万円増加し、利益剰余金が86百万円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	968	655
受取手形及び売掛金	1,992	1,424
商品及び製品	864	940
仕掛品	1,659	1,428
原材料及び貯蔵品	529	593
繰延税金資産	136	419
その他	791	562
貸倒引当金	△11	△6
流動資産合計	6,930	6,017
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,258	12,084
機械装置及び運搬具（純額）	3,983	3,819
土地	6,739	6,738
その他（純額）	3,189	3,002
有形固定資産合計	26,170	25,644
無形固定資産	476	459
投資その他の資産		
その他	3,056	3,126
貸倒引当金	△74	△101
投資その他の資産合計	2,982	3,024
固定資産合計	29,629	29,128
繰延資産	5	4
資産合計	36,564	35,150
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	831	688
短期借入金	16,387	16,760
未払法人税等	136	27
引当金	192	94
その他	3,835	3,356
流動負債合計	21,383	20,927
固定負債		
社債	1,140	898
長期借入金	10,332	10,342
退職給付に係る負債	1	1
その他	1,069	890
固定負債合計	12,544	12,133
負債合計	33,927	33,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,605	1,605
資本剰余金	2,262	2,262
利益剰余金	△115	△565
自己株式	△1,514	△1,514
株主資本合計	2,238	1,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	△0
為替換算調整勘定	306	222
退職給付に係る調整累計額	71	66
その他の包括利益累計額合計	379	288
新株予約権	17	12
少数株主持分	1	1
純資産合計	2,636	2,090
負債純資産合計	36,564	35,150

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	5,472	5,500
売上原価	4,572	4,507
売上総利益	900	992
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	50	47
運賃	617	650
報酬及び給料手当	323	274
その他	646	577
販売費及び一般管理費合計	1,636	1,549
営業損失(△)	△736	△556
営業外収益		
受取利息	0	0
デリバティブ収益	38	—
固定資産賃貸料	25	18
為替差益	57	—
その他	40	23
営業外収益合計	163	41
営業外費用		
支払利息	173	165
その他	137	79
営業外費用合計	311	244
経常損失(△)	△883	△759
特別利益		
新株予約権戻入益	2	4
投資有価証券売却益	—	3
特別利益合計	2	7
特別損失		
固定資産除却損	3	11
固定資産売却損	0	0
減損損失	2	—
関係会社出資金評価損	—	31
特別損失合計	6	43
税金等調整前四半期純損失(△)	△887	△794
法人税等	△316	△256
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△571	△537
少数株主利益又は少数株主損失(△)	0	△0
四半期純損失(△)	△571	△537

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△571	△537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	△2
繰延ヘッジ損益	20	—
為替換算調整勘定	97	△83
退職給付に係る調整額	—	△4
その他の包括利益合計	109	△91
四半期包括利益	△461	△628
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△461	△628
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△887	△794
減価償却費及びその他の償却費	530	479
賞与引当金の増減額 (△は減少)	142	△98
減損損失	2	—
支払利息	173	165
売上債権の増減額 (△は増加)	372	564
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△37	85
仕入債務の増減額 (△は減少)	△365	△252
その他	△419	5
小計	△489	154
利息の支払額	△160	△111
法人税等の支払額	△66	△106
その他	0	△12
営業活動によるキャッシュ・フロー	△715	△75
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△189	△164
その他	154	49
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35	△115
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	550	107
長期借入れによる収入	1,600	1,200
長期借入金の返済による支出	△1,190	△908
社債の償還による支出	△412	△287
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△0	△0
その他	△219	△213
財務活動によるキャッシュ・フロー	328	△102
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	△13
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△409	△306
現金及び現金同等物の期首残高	1,379	944
現金及び現金同等物の四半期末残高	970	638

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。